



ROTARY INTERNATIONAL

〈ORIGINAL〉

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Club Presidents and Secretaries of
District 260

事務所・〒488尾張旭市東大道町原田2570尾張旭市商工会館 Phone (05615)4-2622

ガバナー 奥 谷 博 俊

4

15 SEPTEMBER 1984

昭和59年9月15日

Discover a New World of Service

見つけよう 奉仕の新生面



【写真】地区職業奉仕委員長会議・司会あいさつ

職業奉仕月間を迎えて

ガバナー 奥谷 博俊

去る9月1日名古屋千種クラブがホストとなり、安野P Gのご臨席を賜わり、加藤地区奉仕委員長、水野職業小委員長のご協力により、地区職業奉仕委員長会議が開催され、75クラブ、110名の会員の参加をえて、成功裡に無事終了することができました。この企画はカンセコR I会長のテーマ「DISCOVER A NEW WORLD OF SERVICE」に答えて奉仕の新機軸推進を試みたもので、ロータリーの原点と言われている職業奉仕について、クラブの職業奉仕委員長諸君と共に考えるよき機会を得ました。

職業奉仕とは、ロータリアンが自分の職業とロータリーの理想とを結ぶ環であり、各ロータリアンがその職場で奉仕の理想を示し、更に多くの人々と奉仕の理想を分かち合うことを求めています。産業界では良好な労使関係を築き上げ、同業組合などを通じての営業活動では公正な取引を促進させ、消費者に良心的な真に喜ばれる商品を提供しなければなりません。

このため斯界で活躍しておられる講師を招き、保健衛生大学島教授は今日の産業界に於ける保健衛生上の諸問題、名古屋経済大学小木教授は消費者行動の変化や消費者ニーズの多様化に伴う企業の対応について、それぞれ労働者保護、消費者保護の立場から、職業人の在り方に關してお話しを聞くことができました（詳細は地区職業奉仕委員長会議記録として近く印刷配布の

予定）。10月は職業奉仕月間でもあり、各クラブでは職業奉仕を主題としたクラブ・フォラムを計画され、事例研究として環境破壊に伴なう企業責任、職場の環境改善と保健衛生、若い人々の職業選択の指導、消費者保護と企業活動などについて、会員各位が討論される機会を持つよう期待申し上げます。

職業奉仕月間に因み、私の細やかな経験ではありますが、過日西独Bochumの労災病院訪問時のことをご紹介します。この病院では院長が強い権限を持ち、研究の目的を果たすため全国各地から塵肺（職業病として最も重視されている。難溶性の粉塵を長時間に多量吸入することにより発生する肺疾患で、現在適切な治療法は確立されていない）患者を集めて治療に当っていました。このような病院側の方針に対し一患者がこう言いました。「私は不幸にもこのような宿命的な病気に罹り苦しんでいる。このことは私自身の問題でなく、組合員、企業、ひいては国家的損失である。将来このような病気が起らないようにしなければならない。このため科学者達は全力を尽して解決に当っており、私達はすべてを研究者に捧げ、実験材料になることを喜びにしている。」

医療や研究に当り、これに關係する人々の誠心誠意の尽力が、この患者の研究に貢献する態度に現われており、深い感動を感じました。



2日(火)	名古屋千種	12日(金)	蒲郡	24日(木)	名古屋名北
3日(水)	豊川	15日(月)	軽井沢	26日(金)	安城
4日(木)	岡崎東	16日(火)	南佐久	27日(土)	一宮
5日(金)	常滑	17日(水)	名古屋南	29日(月)	尾西
8日(月)	長野南	18日(木)	名古屋西	30日(火)	名古屋
9日(火)	長野	19日(金)	岡崎南	31日(水)	小牧
11日(木)	一色	23日(火)	岩倉		



1984~85年度会長賞の目標

カンセコ会長は会長賞プログラムを継続させることを決め、地区およびクラブに対する具体的な基準を発表しました。(本誌P5参照)これに加えて、さらに下記が発表されました。

1. 1984~85年度に入会した新ロータリアンには、全員に特別な証状が贈られる。
2. 1985年3月31日までに全世界で最多数の新クラブを加盟させた地区ガバナーは、旅費R I負担でカンサス・シティ大会へ招待され表彰される。
3. 1985年3月31日現在で、1984年6月30日以来最高の純増率を達成した地区ガバナーは前項同様に表彰される。
4. 「百万人目」のロータリアンは、旅費R I負担でカンサス・シティ大会へ招待され、特別に紹介される。
5. 1984~85年度中に新クラブが加盟の承認を受ける度毎に、地区ガバナーと、新クラブ結成に活躍された特別代表およびスポンサークラブへカンセコ会長から表彰物件を贈呈。

会長の目標——百万の会員数

カンセコ会長は、1984年12月31日までにロータリアン百万人達成という目標を発表して全世界のロータリーに強大な挑戦を提示されました。ロータリーは1983~84年度を、952,750人のロータリアンをもって終えました。会長の目標を達成させるには12月末までに47,250人(1クラブ平均2.27人)の純増を必要とします。奉仕の精神に溢れた47,250名の人たちをロータリーに迎えること以上に「奉仕の新生面を見つける」すぐれた方法があるでしょうか。最近の統計は会員増強率の上昇を示しています。因みに1983~84年度には前年度比約31,750人の純増がありました。これは新クラブの会員を含め、3.45%の

増強率であります。

新クラブ数に新記録

ロータリーは、1983~84年度中に世界各地の714地域に拡大され、1年間に加盟した新クラブ数の新記録を樹立しました。この結果昨年度末の加盟クラブ数は159か国20,835を数えました。昨年加盟した714クラブを地域別に見ると次の通りです。**ANZAO**(オーストラリア、ニュージーランド、アフリカ南部その他地域) 76、**A SIA226**、**CENAEM**(ラリカ、地中海地域) 107、**GB & I**(グレートブリテン、アイルランド) 27、**SACAMA**(南・中米、メキシコ、アンチル諸島地域) 127、**USCB**(米国、カナダ、バーミューダ、フェルトリオ地域) 151、会員の増強、新クラブの加盟は、1983~84年度の初頭、当時のスケルトン会長によって提唱された会長賞プログラムによって鼓舞されたのでした。この輝かしい記録達成に寄与されたクラブや地区、国際レベルのリーダー各位に深く敬意を表わす次第です。

米最高裁、青年商工会議所の会員制度に判決

米国最高裁判所は、7月3日、米国青年商工会議所は米国州法のもとに女性を会員として入会させることを規定できるとの判決を下しました。顧問弁護士と共にこの判決を検討されたカンセコ会長は、「ロータリーは他の人達への奉仕を唯一の目的とする組織であり、今回最高裁が判決を下した問題はR Iの枠外のことだ、R Iの会員選考方針には何らの影響もない。」と述べられました。ロータリーと青年商工会議所との相違につき、カンセコ会長は、ロータリーの会員選考手続、奉仕の基盤としての親睦、ロータリアンはその会員であることから業務や職業上の有利な取扱いを求めるなどを原則とする点などを指摘しておられます。この最高裁の判決は、ロータリーの会員規定の改正を求めるものではなく、いかなる改正も認可されておりません。

次期R I会長にエド・カドマン氏選出

1985~86年度の会長として、米国ワシントン州、ウェチナRCの会員であるエドワードF. カドマン医博(R歴29年、整形外科医)が、バーミンガムでの国際大会にて満場一致のもとに選出されました。

RI理事会決定事項抄録

1985年国際協議会

理事会は、1985年2月23日から3月2日まで、米国テネシー州、ナッシュビルのオブリーランド・ホテルにおいて開催される1985年国際協議会のプログラムの詳細について協議いたしました。

1992年国際大会の開催地

1992年は、ヨーロッパにおいて、コロンブスのアメリカ大陸発見の500年祭を記念する年に当たり、ヨーロッパの各国において、この新大陸発見500年祭を祝う特別行事が計画されることを考慮して、理事会は、1992年国際ロータリー一年次大会をCENAEM地域内にて開催する可能性を考慮することを決議し、理事会が1992年国際大会をホストすることにつき同地域内のロータリー・クラブからの招致状を熟慮する旨、同地域の全クラブへ伝達すべきことを決議いたしました。

クラブ内部の拡大

カンセコ会長は、1984年12月末までに、ロータリー・クラブの会員数を百万人に到達させることを目標とする旨を明らかにし、この目標達成のためには全ロータリアンの支持を必要とする

ことを強調されました。理事会はこの目標を実現させるため全面的な支持を誓いました。

ロータリー創立記念日と世界理解、平和の日

各ロータリー・クラブは、世界社会奉仕、ロータリー財団の保健、飢餓追放、人間性尊重プログラム、またはその他の財団活動に対する特別支援を含む、各自のクラブにて最も適切な方法でもって、1985年2月23日に、ロータリー創立80周年を祝賀し、世界理解と平和の日を記念することが奨励されております。

エバンストン便り

統計

全世界のRC総数159ヶ国および地理的地域において20,841クラブ、同会員概数952,750人。全世界のRAC総数95ヶ国において4,410クラブ、同会員概数88,200人、全世界のIAC総数80ヶ国において4,525クラブ、会員概数99,550人

今後の国際大会

1985年は5月26～29日、米国ミズーリ州カンザス・シティ、1986年は6月1～4日、米国ネバタ州ラスベガス、1987年は6月7～10日西独ミュンヘン、1988年は5月22～25日、米国ペンシルベニア州フィラデルフィア、1989年は5月21～24日、韓国ソウルでそれぞれ開催予定。

マニラ大会へ参加を

今回当260地区大会にRI会長代理として来臨されるカパラス氏主宰のもとに、来たる11月14日(水)～17日(土)に、マニラ市に於いてアジア地域大会が開かれます。おさそい合せの上、多数参加されますようお願いいたします。

- 1.会場：フィリピン国際会議センター
- 2.行事日程概要：

11月13日(火) 親善ゴルフトーナメント 他
14日(水) WCS(世界社会奉仕)セミナー
開会式・余興 (20:00～22:30)
15日(木) 第1回全体会議(9:30～)

- 講演「アジアの融和と発展を期待する」 東京大学経済学部教授・高橋 彰氏
- 大統領演説
- ホーム・ホスピタリティー その他
- 16日(金) 第2回全体会議(9:30～)
- 講演「愛を通じて平和を」 マリア・テレサ氏
- WCS討論会 (12:00～15:00)
- 祝宴 (18:00～22:00)
- 17日(土) 第3回全体会議 (9:30～)
- RI一般報告 その他

ロータリー友情交換について

国際奉仕委員長 森 泰樹

このたび国際ロータリーではカンセコ会長の方針で、ロータリー友情交換（Rotary Friendship Exchange）という新プログラムを発表して全世界ロータリアンの参加を要請しました。

これには2つの種類があります。1つは地区対地区の交換で、地区内4～6組のロータリアン夫婦が他の地区を1ヶ月を越えない期間相互訪問するもので、このプログラムを実行するには地区内3%クラブの賛成が必要です。

他の1つはクラブ対クラブの相互訪問で、ロータリアン及びその家族が他地区のクラブに数日間ホームステイするものです。国際ロータリ

ーはガバナーを通じて各地区に委員長を任命し、先日全世界のリストが送付されてきました。

当地区ではガバナーの命によって、国際奉仕委員長が兼務することになりました。リストを見ますと参加しているのは112地区で、その内50地区はアメリカであり、日本は26地区の内参加したのはこの260地区の他は、新潟・群馬の256地区と、長崎・佐賀の274地区の、僅かに3地区に過ぎませんでした。

これが発表になって早速8月7日付でインドのAmbala地区から260地区へクラブ対クラブの交換の申し込みを受けました。この地区は10月から明年3月迄がよい気候だから、その時に来て欲しい、もし11月に来られれば、カンセコ会長が訪印の時で、会長とゴルフプレイのスケジュールを組んでおくと書いてあります。ご希望のクラブがありましたらお知らせ下さい。この交換は相互訪問ですのでご理解下さい。

● R I 会長賞に挑戦しましょう

6%の会員純増を遂げるか、又は新クラブのスポンサーとなったクラブで、さらに下記1～3項目中の2項目とa～f項目中の1つ（又は1～3項目中の1つとa～f項目中の2つ）を達成したクラブの会長にR I会長賞が贈られます。

1. 新インタークト・クラブを発足させる。
 2. 新ロータークト・クラブを発足させる。
 3. 国際共同委員会を通じ国際共同クラブ接触に参加する。（新ロータリー友人を見つける）
- ◇新奉仕の分野を見つける。

- a. 世界社会奉仕プロジェクト、又は免疫性付与の新国際奉仕プロジェクトを援助し、ボリオ2005年プログラムに参加する。
- b. 新職業奉仕プロジェクトを始める。
- c. 新社会奉仕プロジェクトを始める。
- d. 青少年交換に参加。
- e. 地区大会のクラブ代表者数を昨年以上に。
- f. R財団への寄付額を昨年度比10%増に。

●意義ある業績賞に応募して下さい

当地区内の優秀な奉仕活動を表彰するため「意義ある業績賞」プログラムを下記基準により今年度も実施いたします。奮ってご応募下さい。（手続要覧39～40ページ参照）

1. 誰が見ても重要とみられる問題を対象とした事業であること。
2. 事業は単なる金銭的奉仕ではなく、クラブ会員の大半以上が直接参加することであること。
3. 事業は他クラブも競争して行うことができ

る性質のものであること。

4. 事業は当該年度に始められたものである必要はないが、現に実施中又は当該年度に終了したことを立証するものを提出すること。

5. 同一クラブ同一事業での再応募はできない。

申込期日： 昭和59年11月10日

申込先： 第260地区ガバナー事務所

選考委員：（委員長）奥沢俊一P G

（委員）加藤直一郎P G、大隈孝一P G

米山月間に想う

米山記念奨学会委員長 安野 譲次

1952年11月、東京RCは奨学金制度を計画し、翌年4月から具体的活動に入った。当時のガバナー小林雅一氏によって発表された計画によると、会員1名年1,000円以上、会員会社は1社10,000円以上という規模のもので、全く東京RCの単独の企画であった。

しかしその後東京RC以外にも協力者が現われはじめたので、募金の方法も「1ヵ月ピース1個」というキャッチフレーズにして、日本全国のロータリアンの支援を得ることになった。

上記の寄付額に対して奨学生は毎年2名募集し、1名当たり年間50万円を支給することにした。

奨学生は米山翁が戦前から色々個人的に援助をしておられた東南アジアを中心とした国々から募集をすることにした。

その第1回生としてタイ国バンコックRCとビルマのラングーンRCに奨学生の推薦依頼状が送られた。これらの手続は東京RC会員の古沢大作氏、新田義実氏等の非常な努力で進められた事を私は忘れることができない。

さて、バンコックからは1954年9月ツムチャード君が貨物船で横浜港に着いた。同君は東京大学農学部大学院に入学が許可された。しかしラングーンRCからの学生は何かの理由で来日せず、代わりの学生の選出が問題になったが、偶然は素晴らしい解決策を与えてくれた。

丁度、当時東京大学修士課程で水産資源学を勉強していた印度の留学生が本国からの送金が

途絶えて非常に困っていることを知り、この学生を援助しようということになって、タイの学生と同じように奨学金を支給することにした。

この学生イーペン君選定の経験によって、米山記念奨学会の奨学生は在日留学生の中から選ぶことにした。この方法により往復の旅費の問題、学力の程度、健康状態、人物の適否判定等の問題を直接日本で面接して解決できるようになった。従ってこの在日留学生を対象とするという原則は今後も続けられることと思う。

さて1953年に2名の奨学生で発足したこの奨学金は今日迄に延べ約4,000人の奨学生を誕生させ、今後も毎年350名以上の学生のお世話をすると予定である。

しかし一見泰平無事のように思われるこの会にも世界の荒波は容赦なく打ち寄せてくる。この奨学金の奨学生応募規定には「ロータリーの存在する国から修学又は学術研究のために来日している者」という条件がある。このためロータリークラブの存在しない国の留学生には奨学金を支給することができない。そこで「世界は一つである」筈なのに何故そのような差別をつけるのか、という説が出てくる。他方、従来日本と温かい国交があった台湾との間に、ある日突然正式の国交がなくなってしまった。従来国費留学生として日本で勉強をしていた台湾の留学生に対して、日本政府は奨学生を出す事ができなくなった。その台湾の留学生に対し現在米山記念奨学会は充分とはいえない迄も、でき得る限りの援助をしている。これも会員の皆様のご理解と台湾のロータリークラブが健在であるからである。

今後も流動する世界の中で米山記念奨学会は甘い感情論でなく、広い視野と深い思考に裏付けされて明日の世界に進むことであろう。

米山記念奨学会特別寄付

(単位：円)

日付	クラブ名	個人数	寄付金額	日付	クラブ名	個人数	寄付金額	日付	クラブ名	個人数	寄付金額
7/2	大町		127,782	7/6	東知多		6,132	7/18	名古屋空港	1	90,000
2	上田東		14,250	7	名古屋名東	1	300,000	19	奥三河	6	180,000
2	〃	3	90,000	9	長野南		105,000	19	西春日井		65,945
2	豊橋北		300,000	10	あま	2	60,000	26	名古屋守山	1	150,000
3	伊那	1	60,000	10	津島	1	300,000	28	名古屋南	6	60,000
3~31	岡崎	9	285,000	13	上田		15,750	28	豊田西		74,000
3~12	岡崎南	7	250,000	18	松本	7	70,000	31	刈谷	2	60,000

財団法人口一タリー米山記念奨学会寄付一覧表

昭和59年6月30日現在（単位：円）

クラブ名	年額 1名当り	過去累計	クラブ名	年額 1名当り	過去累計
茅野	2,000	654,000	岩倉	3,000	1,467,000
富士見	1,500	1,086,500	刈谷	3,000	5,897,216
白馬	2,500	660,250	春日井	3,000	7,177,050
飯田	2,000	2,873,900	小牧	2,500	4,688,950
飯田南	2,000	1,463,500	江南	2,000	3,354,382
飯島	2,000	1,316,200	名古屋	3,000	9,892,900
伊那	2,500	3,655,000	名古屋千種	2,000	1,038,000
軽井沢	3,000	1,568,250	名古屋空港	3,000	5,665,750
木曾	1,500	2,244,750	名古屋東	3,000	4,316,700
駒ヶ根	2,000	2,311,050	名古屋名東	3,000	2,400,034
小諸	4,000	7,372,800	名古屋名北	3,000	3,614,750
丸子	2,000	1,326,150	名古屋瑞穂	3,000	2,879,500
松川	2,000	936,400	名古屋守山	3,000	4,886,256
松本	2,000	3,582,650	名古屋中	3,000	4,709,750
松本東			名古屋北	3,000	8,733,100
松本南	2,000	2,712,690	名古屋南	3,000	6,033,500
松本西南	2,000	1,465,000	名古屋東南	3,000	2,924,850
南佐久	2,500	729,500	名古屋和合	3,000	3,423,500
箕輪	2,000	638,250	名古屋西	2,500	5,680,950
長野	5,000	3,787,900	西春日井	2,000	4,362,841
長野東	4,500	2,018,000	西尾	1,500	10,062,650
長野北		100,000	岡崎	2,000	8,789,400
長野南	2,000	648,000	岡崎東	2,000	3,757,435
中野	2,000	830,750	岡崎南	2,000	8,053,650
岡谷	2,000	2,868,900	奥三河	2,500	1,787,000
大町	2,000	2,214,615	尾張旭	2,000	1,810,387
佐久	3,000	3,353,500	尾張中央		100,000
塩尻	2,000	721,250	名古屋港	3,000	5,457,000
諏訪	3,500	2,050,650	瀬戸戸	1,500	2,728,429
須坂	2,000	446,000	瀬戸北	2,000	2,902,050
辰野	2,000	2,295,400	新城	2,000	1,614,950
戸倉上山田	3,000	929,900	田原	2,000	3,697,300
上田	2,000	1,745,100	高浜	3,000	1,640,935
上田東	2,000	3,328,250	東海	3,500	3,662,936
あま	2,500	5,155,500	常滑	3,000	4,697,450
安城	2,500	2,657,950	豊橋	2,000	12,652,340
渥美	2,500	2,846,850	豊橋北	2,000	5,662,735
尾西	2,500	1,675,750	豊橋南	2,000	4,723,298
蒲郡	2,000	3,034,750	豊川	2,000	3,685,500
半田	2,000	3,139,700	豊田	2,000	3,414,400
半田南	2,000	684,000	豊田東	2,000	2,475,000
碧南	2,000	3,154,750	豊田西	2,000	1,836,250
東知多	2,000	2,552,282	津島	2,500	3,132,500
一宮	2,000	5,039,664	年次大会		500,000
一宮北	2,000	3,332,210	その他		141,000
稻沢	2,500	2,928,200	計		
犬山	2,000	2,266,364			
一色	1,500	2,086,700			296,748,299


~~~おめでとう~~~

### 新ポール・ハリス・フェロー

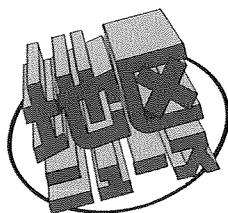
本多 敏夫 (岡崎) 野口 政一 (一宮)  
柴田 知成 (名古屋名東) 井澤 慶一 (名古屋名西)  
伊藤 貞磨 (江南) 森 重男 (江南)  
尾関 順次 (江南) 栗本 務 (江南)  
坂野 博一 (東海)

### 新米山功労者

米山 丈夫 (伊那) 柴田 弘 (名古屋空港)  
小島 廣 (名古屋名東) 服部 廣史 (名古屋守山)  
梅田 章次 (岡崎) 児玉 秀雄 (津島)

### ◀ お知らせ ▶

- ロータリーの友英語版21号が10月初旬に刊行されます。昨年度の日本の世界社会奉仕の実績が詳報される予定で、アジア地域大会(マニラ)でのよい参考となります。同大会に参加される方はぜひ21号をご携行の上、同席の海外ロータリアンにご配布ください。1部¥500(送料込)、お申し込みは直接「ロータリーの友」  
〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc 会館内迄。
- 11月はロータリー財団月間です。意義ある月間になるよう、ご準備ください。



### ◀ 会合報告 ▶

#### ● 第2回諮問委員会

- 8月25日(土) 於：名鉄グランドホテル
1. 1984年度地区年次大会決議案の件
  2. 1985年度地区年次大会の件
  3. 地区委員会報告
  4. 会員増強並びに拡大の件
  5. 福田浩三ガバナーノミニーに米山記念奨学会評議員を依頼する件。
  6. IGF開催に関する諸事項の再検討について
  7. 各IGFにガバナー代理を委嘱する件

〔ガバナー代理〕 〔分区名〕 〔期間〕 〔ふたRC〕 〔場所〕

山田市三郎 尾張才1 2/17(日) 名古屋西 名古屋  
森 泰樹 東尾張 3/17(日) 大山 大山  
川瀬 保 西尾張 3/17(日) 稲沢 稲沢  
北野 幾造 東北信 3/21(祝) 上田東 上田  
藤原 正男 南信才1 4/ 7(日) 松本 松本  
奥沢 俊一 南信才2 4/14(日) 飯島 飯田  
加藤直一郎 三河才1 4/14(日) 豊橋 豊橋  
大隈 孝一 三河才2 4/14(日) 岡崎東 岡崎  
8. その他

#### ●職業奉仕委員長会議

9月1日(土) 於：愛知厚生年金会館

#### ●地区奉仕委員会

9月1日(土) 於：同上

### ◀ 行事予定 ▶

#### ● 9月28日(金)

- ・第3回地区諮問委員会 於：中日パレス
- ・R I会長代理歓迎晩餐会 於：同 上

#### ● 9月29日(土)・30日(日)

- 年次大会 於：名古屋市公会堂

#### ●10月1日(月)

- 名古屋中RC創立15周年記念例会  
於：名古屋観光ホテル

#### ●10月6日(土)

- 国際奉仕委員長会議(長野県) 於：松本館

#### ●10月7日(日)

- ロータークト会長幹事会・部門別協議会  
於：諏訪市働く婦人の家

#### ●10月14日(日)

- ・松本東RC認証状伝達式  
於：松本社会文化会館

### 計 報

|       |               |
|-------|---------------|
| 8月 1日 | 町田長左衛門殿 (中野)  |
| 2日    | 相原 英司殿 (飯田)   |
| 5日    | 河合 正殿 (名古屋東南) |
| 12日   | 鈴木 清殿 (岡崎東)   |
| 15日   | 安藤 公殿 (名古屋東)  |
| 23日   | 鈴木 儀二殿 (岡崎東)  |
| 26日   | 小川鎧二郎殿 (犬山)   |
| 28日   | 伊藤 郷平殿 (岡崎南)  |

